① 人間生活学研究科（心理）　2025年度

② 入試区分

人間生活学研究科博士前期課程（Ⅰ期）

③ 出題科目

英語

④ 出題の意図

脳科学的な実験も踏まえた、思いやりと協力に関する英文を提示し、我々が直面している地球規模の課題に対しても、心理学的なアプローチが有効であることを読み解くことを求めて出題した。

受験番号	氏　　名

2025年度Ⅰ期　人間生活学研究科心理学専攻（臨床心理学コース）博士前期課程
入 学 試 験 問 題 （ 英 語 ）

以下の文章を読んで、問１から問４について答えなさい。

著作権の関係により、公開しません。

受験番号	氏　　名

2025年度Ⅰ期　人間生活学研究科心理学専攻（臨床心理学コース）博士前期課程
入 学 試 験 問 題　　解 答（ 英 語 ）

問１．下線部①を訳しなさい。

問２．下線部②について、本文で紹介されている研究結果からはどのような結論が得られたと考えられるか、研究結果に言及した上で論述しなさい。

問３．下線部③を訳しなさい。

問４．下線部④について、システマティックなアプローチとはどのような内容か、本文中の記述に基づき具体的に説明しなさい。